令和6年度大規模地震時医療活動訓練 概要

1 目的

首都直下地震を想定し、「首都直下地震における具体的な応急対策活動に関する計画」(平成28年3月29日中央防災会議幹事会決定、令和5年5月23日最終改正)に基づき、国、地方公共団体等が連携して、大規模地震時医療活動に関する総合的な実動訓練を実施し、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

2 実施日

令和6年9月28日(土)※発災は前日11時

3 実施場所

想定被災地:東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

被災地外 : 石川県

4 参加機関

内閣官房、 内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省 (DMAT事務局含む)、国土 交通省、海上保安庁、防衛省、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、日本赤十 字社、中日本高速道路株式会社、国立研究開発法人防災科学技術研究所、東京都、 埼玉県、千葉県、神奈川県、ほか

5 主な訓練項目及び実施主体

- •地域医療活動訓練(本部運営、地域医療搬送、参集拠点設置、SCU運営等)(都 道府県(支援:DMAT事務局))
- ・DMATの参集、活動訓練(DMAT事務局、都道府県)
- ・広域医療搬送訓練(内閣府、厚生労働省、DMAT事務局、防衛省、都道府県 ほか)

6 訓練当日の様子



【DMATへの報告】



【合同救護本部】